



2022年12月期 第1四半期

決算補足説明資料

株式会社ソリトンシステムズ

2022年5月9日

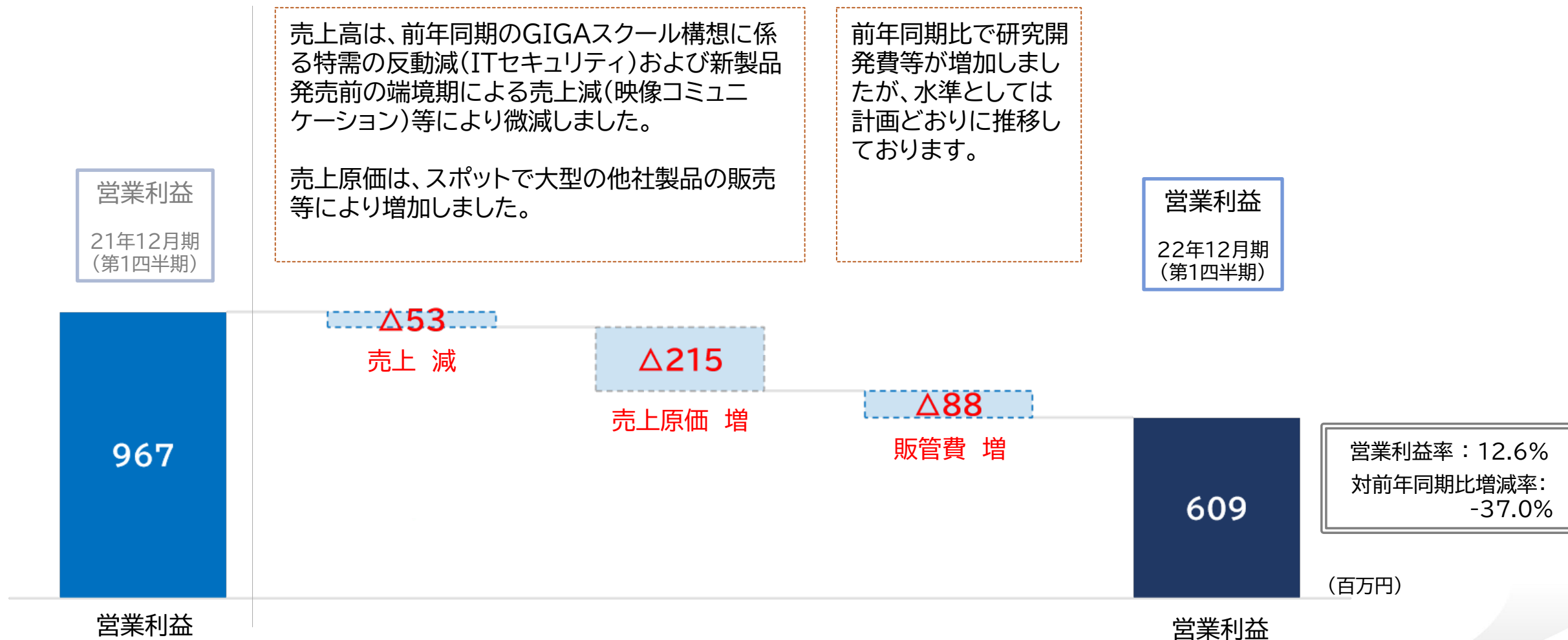
連結決算ハイライト(前年同期比)

- 売上高は、前年同期のITセキュリティ事業におけるGIGAスクール構想の特需が剥落する中、ITセキュリティ事業を中心に売上を確保し、第1四半期は、4,837百万円(前年同期比1.1%減)の着地となりました。また、スポットで大型の他社製品の販売等により営業利益率が12.6%に低下し、営業利益は609百万円(前年同期比37.0%減)となり、減収減益となりました。

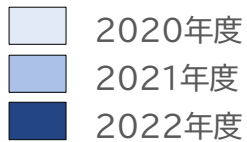
(百万円)

科目	21年12月期 第1四半期 累計実績	22年12月期 第1四半期 累計実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	4,890	4,837	△53	-1.1%
営業利益	967	609	△358	-37.0%
営業利益率%	19.8%	12.6%	-7.2p	-
経常利益	1,017	681	△336	-33.0%
経常利益率%	20.8%	14.1%	-6.7p	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	726	501	△225	-31.0%

営業利益の増減要因(前年同期比)



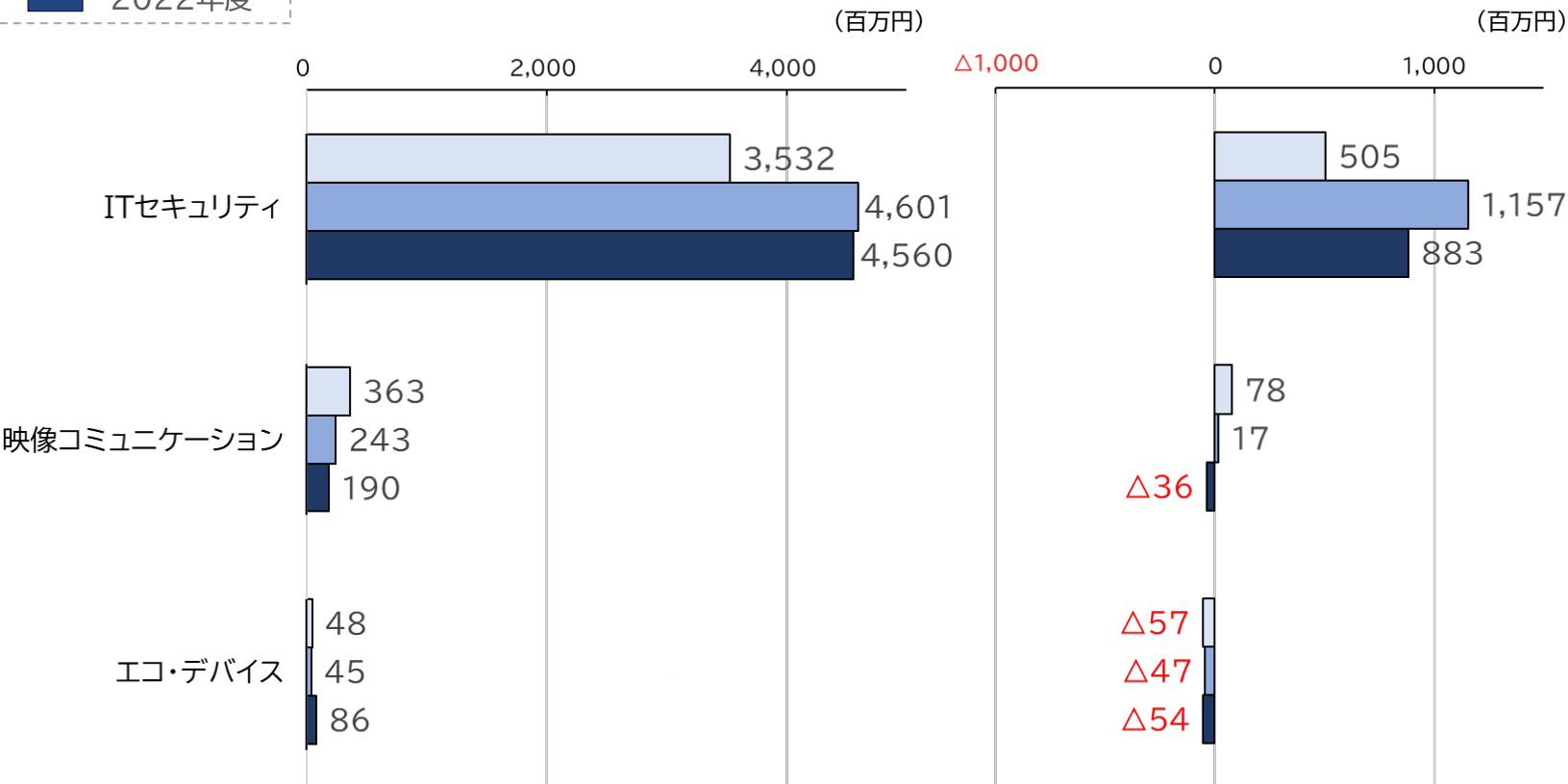
セグメント別業績(2022年度第1四半期)



売上高

営業利益

トピックス

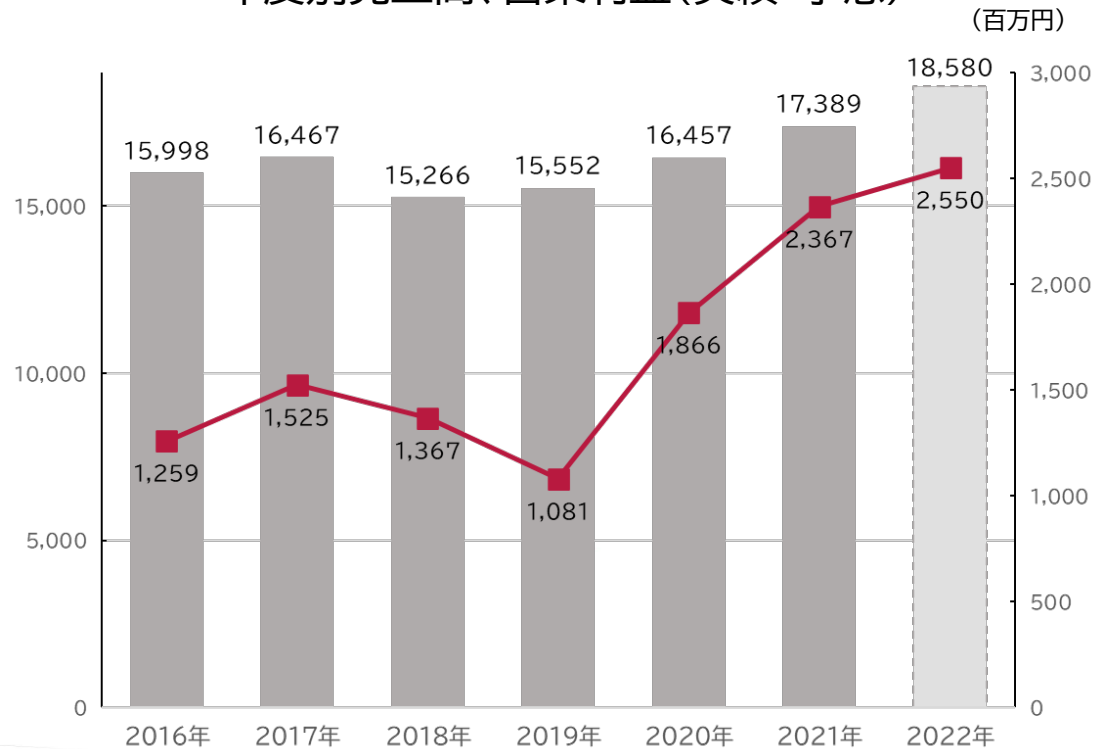


- 売上高は、自治体向けのネットワーク分離ソリューションおよび企業向けのネットアテストの販売が堅調でしたが、前年同期のGIGAスクール特需の反動減により微減しました。
- 営業利益は、他社製品の売上比率が一時的に増加したこと等により減少しました。
- 新製品「Zao-X」の販売を第2四半期から開始するため、端境期となり売上が減少しました。
- 既存の人感センサーの販売が順調に推移しましたが、アナログエッジAIチップの開発費用によりセグメント損失が微増しました。

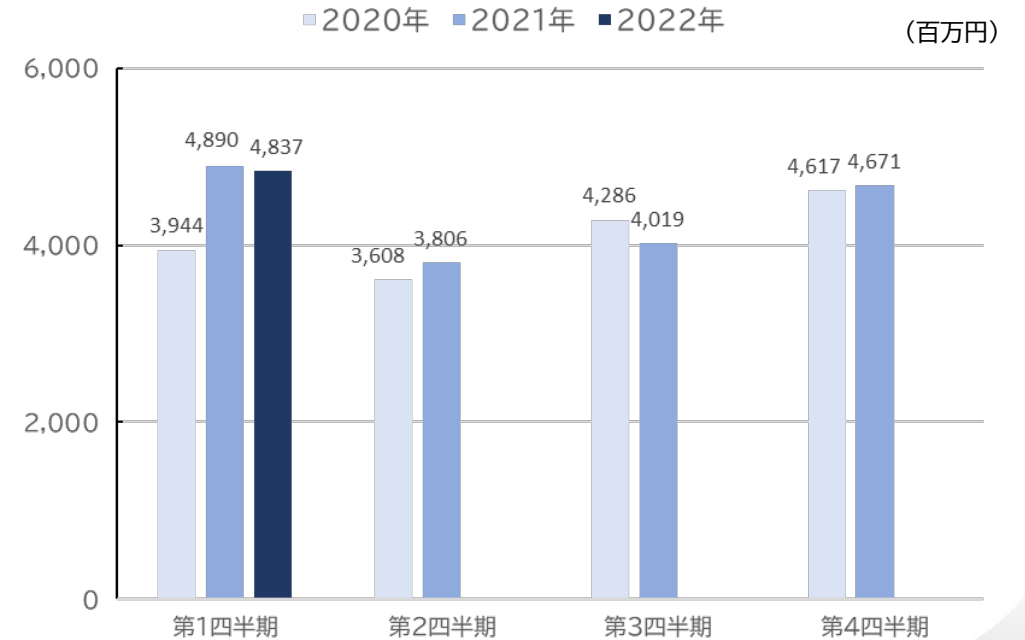
連結業績予想(計画値)

- 今年度の連結業績予想について変更はありません。
通期で、売上高18,580百万円(対前期比+6.8%)、営業利益2,550百万円(対前期比+7.7%)を計画しています。

年度別売上高、営業利益(実績・予想)



(参考) 四半期別売上高推移



会社概要

社名	株式会社ソリトンシステムズ(Soliton Systems K.K.)
本社	東京都新宿区新宿 2-4-3
設立	1979年3月1日
役員	代表取締役社長 鎌田 信夫
資本金	13億2,650万円
業績	売上高:173億円(2021年12月期・連結)
従業員数	653人(2021年12月31日現在・連結)
拠点	本社 ミライナタワーオフィス(東京都) 大阪営業所 札幌営業所 福岡営業所 名古屋営業所 東北営業所 開発分室(東京都) 長野開発分室 山形総合開発センター ロジスティックセンター
関係会社	索利通ネットワークシステム有限公司(中華人民共和国) Soliton Systems, Inc. Y Explorations, Inc. (米国) Soliton Systems Europe N.V. (オランダ) (株)Sound-FinTech その他1社
上場市場	東京証券取引所 プライム市場 証券コード 3040

Soliton[®]

株式会社ソリトンシステムズ

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。